

令和7年度平塚市立土屋小学校グランドデザイン

強み

- ・学年を超えて仲が良い
- 個々の関わりが深い
- 安全への配慮が高い
- 保護者・地域との連携

学校間交流

- ①伊勢原市立大山小学校
(4~6年生)
- ★②平塚市立吉沢小学校

○全員が幸せになれる学校 『学び合い』『認め合い』『高め合い』

教育方針

- ①安心・安全な学校づくり(凡事徹底)
セーフティプロモーションスクール活動の推進
- ②一人も見捨てず全員が分かることを目指す学校・学年づくり
- ③たてわり活動の充実を図り交流
⇒異学年交流(学習を含む) & 学校間交流
- ④地域・保護者との目標(夢)を共有化し連携していく
⇒全員対象の個々面談で学習の成果や生活を共有化する
★学校運営協議会と連携し、全員が幸せになれる学校を目指す
★R8年度スタート小規模特認校に向けて準備を進めしていく

基本理念

- 子どもは本来有能である
- 学校は人格の完成をめざすところ
- 誰かの役に立つことや、自分が努力したことで、自分を好きになる

学習指導要領 育成すべき資質・能力の3つの柱

- 知識・理解
何を理解しているか何ができるか
- 思考力・判断力・表現力
理解している・できることをどう使うか
- 学びに向かう力・人間性
どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

学校像①学力向上とコミュニケーション能力の育成

- 全員で学び合って、学力を高める学校
- 安心・安全な学校
- いじめがなく居心地の良い学校
- 子どもや保護者が気軽に相談できる学校
保89⇒95% 子79⇒96%

学校へ行くのが楽しみ92%⇒86%

学び合い

- 全員で協力して目標を達成
主体的・対話的な学びの確立
学習計画表による学びの計画
宿題→家庭学習(学年に応じて)
★「学習中ファイル」(学校評価)
★「学びのあしあと」(学校評価)

認め合い

- 多様な人と前向きにかかわる
一人も見捨てない心を育てる
助け合っている 97%⇒97%
言葉遣いに気を付けている 93%⇒89%
★「感謝し合える学校・学級」(ありがとうの花をさかせる)

高め合い

- 仲間のがんばりを見て、自分もがんばろうとする
(学習・運動・生活全般)
安全な生活を心がける(自助・互助)
よきライバルを見つける

『学び合い』

共に生きる

全員で高まる

全員が分かることをめざす授業づくり

お互いを認め合える学校・学年づくり

高め合える学校・学年づくり

達成するため

学校像②教職員が意欲を持って仕事にあたり生きかいを感じる学校

- 目標に向かって学び合う教職員チームとして主体的・協働的に課題を解決していく
- 学級を超えて全小児の子どもたちを育てていこうとする教職員
- 真摯かつ志を高く持ち、子どもたちの未来の姿を意識して教育活動を進める教職員
- 自ら積極的に発信し、子どもや保護者の思いを受け止め、信頼される教職員

一教職員や子どもたちが常に称賛し合える雰囲気づくり(学校評価より)
二子どもたちが張り切っている様子を自負がち伝える(学校評価より)

全員が学びに向かう姿勢を育む授業づくり・学び合いと学習計画表(学校評価)

- 指導・支援をすること(できないままにしないで、フォローしていく)
- 環境づくり(学習計画表を活用する・常に良い点を評価していく)

地域の絆

学校像③土屋の地域に息づき、保護者や地域の人たちが絶えず足を運ぶ学校

- 恵まれた自然や伝統と文化を持ち、誇り高い地域の人々の教育力を生かす学校
- 保護者や地域の人たちが信頼と関心を寄せる学校

☆図書整理と読み語り活動

☆校地除草・栽培活動☆見守り活動

☆全校音楽会☆学校ボランティア

☆菊づくり活動

公民館との連携活動

☆竹細工

東海大学との交流

生き物観察会

草木祭